

いよいよ本格的な梅雨時に入り、雨の合間に発掘調査が進んでいます。現在調査をしているL区の東側では遺構（昔の生活のあと）が出てきました。

おもな遺構としては、平行して流れる2本の溝がみつかっています（写真1）。これらの南側ではピット（小さな穴）が同じ方向に並んでおり、溝にともなう柵に復元できる可能性があります。今後はこれらの遺構を掘り下げ、遺物の取り上げや記録作業をおこない、遺構の時期や詳細な配置について検討します。



写真1 L区東側の遺構（上が北）

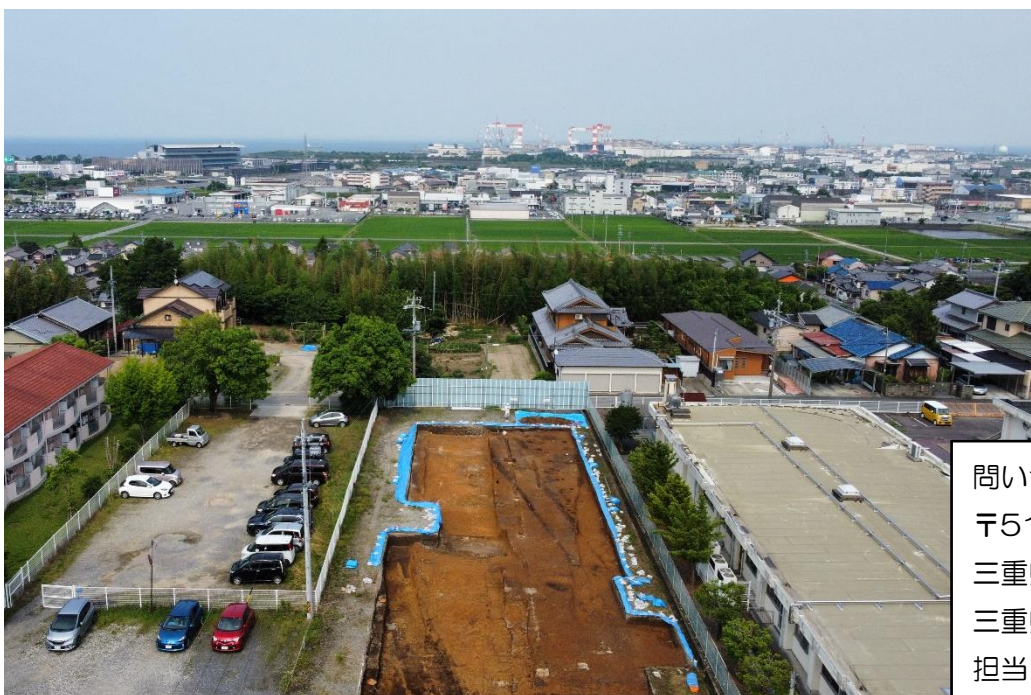


写真2 高茶屋大垣内遺跡から臨む伊勢湾（西から）

問い合わせ先
〒515-0325
三重県多気郡明和町竹川 503
三重県埋蔵文化財センター
担当：樋口・萩原・長谷川
電話：0596-52-7028